第 150 回サイエンス・カフェ札幌

みつける研究、まもる研究
―結核の原因菌を見分け、新しいワクチン開発に挑む―

【概要】

結核は、決して昔の病気ではありません。日本では 2025 年に 1,400 人以上が結核で亡くなり、世界では、2024 年に約 1,070 万人が発病したと推計されています。さらに、結核の原因となる菌は一種類ではありません。本サイエンス・カフェ札幌では、菌の違いを安く、簡単に見分ける検査法の研究と、大人の結核を防ぐ新しいワクチンの研究を通して、結核のいまとこれからを考えます。

なお、本イベントは「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」の一環として開催します。

【趣旨】

◎結核を「みつける」―安価な結核の検査法を世界へ―

人の結核の主な原因となる結核菌のほか、牛型結核菌など、よく似た菌がいくつもあり、人と動物の両方に感染するものもいます。一般的な検査では、結核菌の仲間だと分かっても、どの種類かまでは区別できない場合があります。当日は、こうした菌の違いを安く、簡単に見分けることを目指す新しい検査法の研究を紹介します。

◎結核から「まもる」―新たな結核ワクチンを目指して―

子どもの頃に受ける BCG ワクチンは、子どもの重い結核を防ぐ大切な役割を果たしていますが、大人の肺結核に対する予防効果には限界があります。大人の結核を防ぐため、BCG で得た免疫を後から強めることを目指す、新しいワクチンの研究を解説します。

結核を「みつける」、そして結核から「まもる」研究をする北海道大学総合イノベーション創発機構ワクチン研究開発拠点（IVReD）の鈴木定彦特任教授と松尾和浩特任教授をゲストに、結核問題の解決に向けた取り組みを考えていきます。

【日　　程】 2026 年 11 月 28 日（土）14 時～15 時 30 分（開場：13 時 30 分から）

【場　　所】 紀伊國屋書店札幌本店 1F インナーガーデン
（札幌市中央区北 5 条西 5-7　sapporo55 1F）

【主　　催】 北海道大学北海道大学教育イノベーション機構教育開発センター
科学技術コミュニケーションユニット（CoSTEP）
北海道大学総合イノベーション創発機構ワクチン研究開発拠点（IVReD）

【対　　象】 一般

【定　　員】 先着 50 人程度（申し込み不要）

【参 加 費】 無料
【開催形式】 対面開催
【言　　語】 日本語（同時通訳なし）
【ゲ ス ト】 鈴木定彦（北海道大学ワクチン研究開発拠点 IVReD　特任教授）
松尾和浩（北海道大学ワクチン研究開発拠点 IVReD　特任教授）
【聞 き 手】 池田貴子（北海道大学 CoSTEP　特任准教授）

お問い合わせ先
北海道大学教育イノベーション機構教育開発センター科学技術コミュニケーションユニット（CoSTEP） 担当：池田貴子（いけだたかこ）、本平航大（もとひらこうだい）
ＴＥＬ　011-706-5320　ＦＡＸ　011-706-5320
メール　ikeda@open-ed.hokudai.ac.jp、motohira@grad.hokudai.ac.jp
ＵＲＬ　https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/event/38111
配信元
北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）
ＴＥＬ　011-706-2610　ＦＡＸ　011-706-2092　メール　jp-press@general.hokudai.ac.jp

Science Cafe Sapporo CoSTEP 第150回 サイエンス・カフェ札幌

みつける研究、まもる研究



結核の原因菌を見分け、新しいワクチン開発に挑む

北海道大学 ワクチン研究開発拠点 IVReD

鈴木 定彦さん × 松尾 和浩さん



聴き手　池田 貴子 ／ 北海道大学 CoSTEP 特任准教授

会　場　紀伊國屋書店札幌本店 1F インナーガーデン

定　員　先着 50 名（申込不要）

参加費　無料

主　催　北海道大学 CoSTEP ・ 北海道大学 IVReD

11.28
2026 SAT
14:00-15:30

CoSTEP IVReD 150th HOKKAIDO UNIVERSITY

本イベントは、「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」の一環として開催します。